

令和元年度 第15回タウンミーティング（荻）記録（要旨）

日 時 令和元年12月5日（木） 午後7時～午後8時10分

場 所 生涯学習センター荻会館 3階大会議室

伊東市総合計画について

	意見	市回答及び対応
1	第4次総合計画の達成率はどのくらいでしょうか。	取組を進めるに当たり690程の指標を設定し、目標値を定め評価をしております。概ね順調に進んでいるものと考えているところであり、詳細については計画の実施期間満了後、総括的に評価してまいります。

地域の身近な課題について

	意見	市回答及び対応
1	荻の残土処分場について何年も前からの大規模な計画であるにも関わらず、隣接する町内会はそれについて最近知った状況です。市内において開発行為が行われるときに大切な役割を果たすのは伊東市土地利用対策委員会と考えますので、委員会の活動、申請状況や審理状況を広報いとう等において積極的に公表していただきたい。	土地利用事業の活動状況の公表については、他自治体等を参考に調査研究いたします。
2	荻の残土処分場について、進捗状況と今後の予定を伺います。また、事業者と荻地区関係者との間で締結された協定の表題と、市へ申請された事業名に相違がありますがどうなっていますか。	荻の残土を受け入れる土地利用事業は、「伊東市荻地区資材置場造成事業」として、令和元年10月2日に本申請を承認しており、資材置場を造るに当たり残土処分場として伊東市内の建設残土を受け入れ、土地を造成する計画となっています。承認に当たっては地域住民の理解を得るよう依頼をしているところであり、このことについて事業者及び地域住民双方へ確認の上判断いたしました。 当該事業は今後、宅地造成等規制法及び森林法の許可対象となり、許可に当たっては構造物の設計、施工に係る技術基準が設けられていること

令和元年度 第15回タウンミーティング（荻）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
		から、適正な設計、施工がなされるよう慎重に審査し、事業者に対して強く指導してまいります。
3	伊東の街づくりの第一歩としては、伊東駅前整備からまず進めるべきです。取り組むべき課題が多い中であっても優先順位を十分考慮して進めていただきたい。	伊東の玄関口である伊東駅前整備は大変重要であると認識しております。伊東駅については現在、JR東日本によるバス及びタクシー案内所移設工事が進んでおり、観光案内所も移設予定となっております。また本市による観光トイレ建設も進めているところであり、3月には完成予定となっております。 駅前ロータリーを含めた駅全般についてもJR等と協議しながら優先的に整備を進めたいと考えております。
4	新図書館建設地のマンダリンホテル跡地は敷地が広く、図書館だけ造るのではもったいないと思いますので、例えば老人介護施設を併設するなど有効な活用方法を考慮していただきたいと思います。	様々な御意見を伺う中で、多様化及び高度化する利用者ニーズ等に対応した本市にふさわしい施設となるよう検討してまいります。
5	休眠ホテルの荒れた建物があることで景観が非常に損なわれます。まずはきれいな街にすることが大事だと考えます。	適正な管理がされていない建物があった場合には、所有者等を特定する調査を行い、適正な管理をしていただくよう通知文書を送付してまいります。
6	各地で空家対策が課題となっています。伊東市でも空家対策への取組を進めていただくようお願いいたします。	県宅地建物取引業協会と連携する中で市内の空家状況調査を進めているところであり、空家の適正管理や市場流通促進等の対策を進めてまいります。
7	かどの原町内に通じる市道日無久保線の交通量が増えています。途中までグレーチングが設置されていますが、グレーチングがない箇所で車のすれ違い時や夜間の見えづらい時に側溝に脱輪する恐れがありますので、グレーチングの延長をお願いします。	市道日無久保線については、曲線部においてグレーチングを設置しているところですが、一部グレーチングが無いところがありますので、設置の手配をいたしました。また、通行に支障がある箇所については、安全対策を検討してまいります。

令和元年度 第15回タウンミーティング（荻）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
8	地域の祭りの日程と、大池小学校6年生の修学旅行及び中学生が参加する観光会館の催しの日程が重なり、子どもの参加数が少ない状況でした。日程を決める際には地域行事の日程も考慮していただければと思います。	子どもたちの地域行事への積極的な参加は重要と考えており、修学旅行等の学校行事については他校やバス会社等との調整もありますが、地域行事も考慮の上、日程を組むよう努めてまいります。 また、芸術祭では文学、展示、上演など9月から11月にかけて実施しておりますが、地域行事も考慮して日程を組むよう努めてまいります。
9	市役所で言葉遣いや態度が悪い職員がいます。市民の信頼回復を図るのであれば、まず職員の対応から改善すべきであり、定期的に市長や副市長が市役所内を回ってみるべきです。	接遇マニュアルを作り接遇マナーの向上を図るとともに、市民の皆様の方を向いて取り組むよう指導しております。可能な範囲で巡回するとともに、今後も引き続き適正な対応を指導してまいります。
10	伊東市はふるさと納税をしているのでしょうか。	本市においても平成29年度からふるさと伊東応援寄附金に対し返礼品を用意し、ふるさと納税による寄附額は増えております。返礼品として市内の特産品や宿泊券等を扱うことで市内経済の活性化にも繋がりますので、引き続き本市の魅力を発信しながら進めてまいります。